

にし く ぼ 西久保ながし



未来への責任

**45 県政レポート
2022.7**

教育・スポーツ委員会 産業イノベーション推進特別委員会



『国際イノベーション都市』の実現を目指して!

本県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を始め、ウクライナ情勢の悪化や円安進行による物価上昇など、予断を許さない状況となっています。当面はこうした厳しい状況が続くと思われませんが、私たちは経済活動の正常化をめざさなければなりません。そして、次世代自動車、航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、IT・ロボットなど、今後成長が見込まれる分野で高付加価値のモノづくり維持・拡大を図り、世界の一步先を行く「産業首都あいち」、さらには「国際イノベーション都市」の実現を目指していきます。

カーボンニュートラル実現に向けての知事要望→回答(現在の取組)



要望書提出

★昨年10月提出の知事要望の回答を本年5月に受理!(PDCAを回す)

1 カarbonニュートラルへの対応

- カーボンニュートラルの正しい理解の促進
- 電動車(EV・PHV・FCV)の普及促進
- 充電インフラ・水素ステーションの整備加速
- 蓄電・給電機能の活用促進…等、8項目

2 モビリティ社会の実現

- 次世代モビリティサービス提供の積極的な推進
- CASE、MaaSの新しい領域の実証実験
- 自動運転、パーソナルモビリティ等、新技術開発
- 信号制御やITSの更なる高度化…等、6項目

温暖化防止県民運動推進

予算: 7,318千円



賢い選択を呼びかける県民運動実施
ストップ温暖化教室等

先進環境対応自動車導入促進

予算: 289,171千円



EV:40万円 PHV:20万円 FCV:60万円
(中小企業等)課税免除(購入年+5年)

水素ステーション整備促進

予算: 713,022千円



水素ステーション4件整備(22年度)
水素ステーション数37箇所(全国1位)

外部給電機能の活用・実践



市町村の避難所開設訓練において、
電気機器への給電デモを実施

知の拠点あいち推進事業

予算: 1,112,204千円



「知の拠点あいち重点プロジェクトIV期」
を開始 テーマ:カーボンニュートラル関連

自動車サプライヤー新事業支援

予算: 3,942千円



新規事業の開設を促すハンズオン支援
参入市場、顧客ニーズ、製品戦略等支援

スマートシティモデル事業公募・支援

予算: 30,222千円



ICT等の先進技術を活用したスマート
シティのモデルを公募・支援(3市町村を選定)

MaaS実証推進

予算: 52,157千円



名古屋東部丘陵地域を中心に先導的な
社会実装に向けて実証実験を実施

自動運転社会実装推進

予算: 96,568千円



先進的なIoT技術等を活用して、
実証実験を実施

代表質問 福田総務会長

質問1 明治用水頭首工の大規模漏水について



Q 県の危機管理対応がどのようであったのか、また、今後の対応策について。

答 弁 私は海外渡航中であり、古本副知事に指示をして、各局の陣頭指揮を取らせた。現場の状況を把握させるとともに、発生翌朝には、東海農政局に対し、**仮設ポンプの増設**を、また、河川管理者である中部地方整備局に対し、**河道内作業などへの全面的な協力等**、迅速かつ適切に初動対応を行えた。県の具体的な対応として、**地区内河川等からのポンプ取水やブロック通水などの実施**に向け、職員を派遣し

支援するとともに、**緊急時の臨時給水体制を整えている**。また、「**愛知県西三河地域用水確保対策本部**」を立ち上げ、県民の暮らしや農業、工業への影響をしっかりと把握し、**関係機関との連携や情報共有を迅速かつ緊密に行っている**。



質問2 ヤングケアラーの実態を踏まえた支援について

Q 早期に発見・把握することが大変重要であるが、県として具体的にどのように取り組むのか。

答 弁 ヤングケアラーを早期に発見・把握し、適切な支援につなげていくためには、**周囲が気になる家庭に気づくことが重要**。8月にヤングケアラー理解促進シンポジウムを開催し、**広く県民に周知するとともに、身近な支援者である市町村職員や児童福祉関係者のほか、県教育委員会と連携して小・中・高等学校の教員にも参加を呼びかける**。また、支援につながったヤングケアラー当事者の声や相談先等を記載した子ども向けパンフレットを作成し、**県内すべての小・中・高等学校等を通じて、約54万人の児童・生徒に配布**。

質問3 中高一貫教育制度の導入について

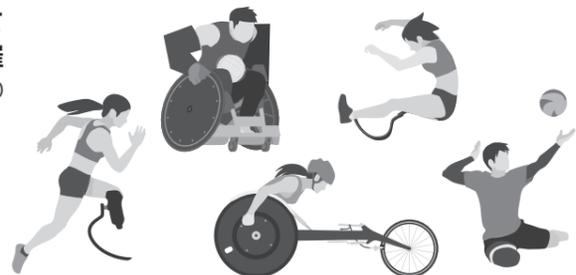
Q 導入の効果と留意点。また、これまでの取組成果と今後の取組は。

答 弁 効果は、生徒・保護者の進路選択の幅が広がるとともに**中高6年間のゆとりあるカリキュラムを編成すること**で、これからの時代にますます重要となる「**探究的で深い学び**」が可能となること。**留意点**としては、**受験の低年齢化**や、**大学受験を意識するあまり学習進捗が早くなりすぎる可能性があること**、また、**併設中学校の教員の確保**。教員の確保は、併設型中高一貫教育の導入に当たって、**特に重要なポイントの一つ**。中・高の人事交流を積極的に行うなどして、**中学生を指導できる高校教員の育成を進めている**。

主な議案 アジアパラ競技大会の開催に向けた取組、メイン選手村の基盤整備

アジアパラリンピック委員会の臨時委員会において、**日本で初めてとなる第5回アジアパラ競技大会が、2026年に愛知・名古屋で開催**されることが決定。また、**アジア競技大会及びアジアパラ競技大会のメイン選手村となる名古屋競馬場跡地での基盤整備を推進**。

- 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会負担金
- アジア・アジアパラ競技大会愛知・名古屋合同準備会負担金
- 推進事務費
- 選手村後利用基盤整備事業費負担金債務負担行為



主な議案 2023年度技能五輪全国大会・全国アビリンピックのPR及び選手育成支援

技能五輪全国大会・全国アビリンピックが**2023年11月にAichi Sky Expo等で開催**されることが決定。大会1年前イベントや小中高校の団体見学促進を始めとした大会PRや選手育成支援を行う。

- 大会1年前イベント(11月)やPRイベント(年2回)
- 高等学校、特別支援学校を対象に出前講座を実施(15回)
- 選手を育成する中小企業、学校等に訓練費用の支援

| | 技能五輪全国大会 | 全国アビリンピック |
|------|-----------------------|-----------------------|
| 開催日程 | 2023年11月17日(金)～20日(月) | 2023年11月17日(金)～19日(日) |



明治用水頭首工の漏水に伴う各種支援、燃油価格高騰の影響を受ける事業者等への支援、物価高騰の影響を受ける学校、団体等への支援等の補正予算実施

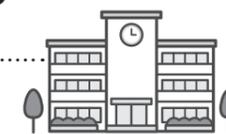
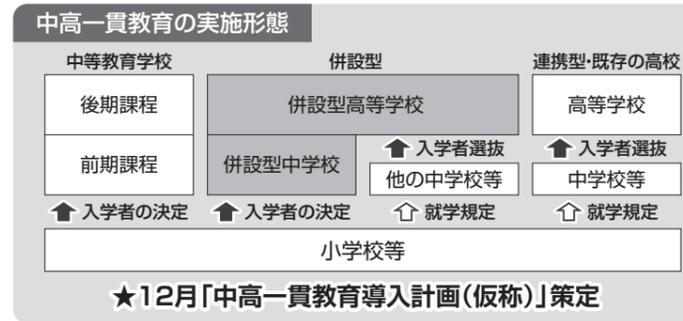
教育・スポーツ委員会 ★一年間、委員長として全力で臨む

併設型中高一貫教育制度の導入の可能性の検討について

★本県における中高一貫教育導入のねらい
ゆとりのある計画的・継続的な教育指導と、**中学1年生から高校3年生までの異年齢集団による活動を通して、以下のような教育を進めていくこと**

「自分らしさの探究、創造・挑戦」

- 1 **新しい時代のイノベーションを創出する人材の育成**
パラダイムシフトが進む変化の激しい社会にあっても、様々な課題の解決に向けて創造・挑戦し、**新しい世界を切り拓いていくことができる、これからのあいちや日本、世界を担う人材を育成する。**



2 知るを楽しみ、自らを高めていく

より深く学びたい、自分の興味・関心を突きつめたいといった、**知的好奇心や探究心を引き出し、自ら学び、発展的に考える姿勢や態度を育成することで、一人一人の個性や能力を最大限に伸ばしていく。**

3 豊かな人間性と社会性の育成 (ダイバーシティとSDGsの尊重)

自分の個性に誇りを持つとともに、**お互いの個性を尊重し、多様な人々と協働しながら、持続可能な社会づくりに向けて行動できる人材を育成する。**

主な議案 ヤングケアラーとその家族への支援

3月に公表した「**愛知県ヤングケアラー実態調査**」の結果を踏まえ、ヤングケアラー及びその家族に対して適切な支援ができるよう、**市町村モデル事業や子ども向け啓発事業を実施**する。

1 市町村モデル事業

身近な地域で効果的な支援が行われるよう、市町村にモデル事業を委託し、**ヤングケアラーの発見・把握から支援までの一貫した支援体制の整備**に取り組む。

委託数:3か所
委託期間:2022年11月から2025年3月まで(3か年)

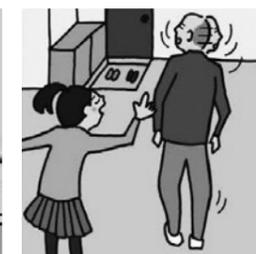
2 子ども向け啓発事業

子どもたちがヤングケアラー問題を正しく理解し、当事者自らが相談できるよう、**ヤングケアラーの声や相談先等を掲載した子ども向けパンフレットを配布**する。

配布対象:小学5年生から高校3年生まで
(県内の公立私立学校 約54万人/1,700校)



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている

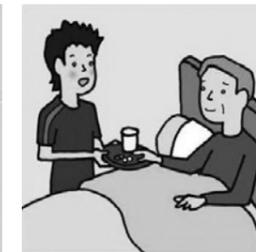


アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している

「ヤングケアラー」実態調査の概要 世話をする家族の有無



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

明治用水頭首工の漏水への対応 東海農政局・知事へ要望!



明治用水への取水口

★7月末には頭首工から取水して水量の確保を目指す!

この地域の農業・工業の発展に欠かすことのできない明治用水は、地域産業の大動脈であり、取水口は重要な施設であるので、一刻も早い復旧が必要。新政あいち県議団は、東海農政局と大村知事に対して早急な収束に向けての対応を要望した。東海農政局は、7月末には、仮設ポンプだけに頼らずに取水口から取水して、漏水前の水量の確保を目指す方針を示した。



東海農政局への要望

ジブリパーク開園に向けて 11月1日3エリア開園!

ジブリパーク全体5つのエリアのうち、本年11月1日に3エリア「青春の丘」「ジブリの大倉庫」「どんどこ森」が開園。また、残る2エリアの開園時期は「もののけの里」が来年2023年秋、「魔女の谷」は2023年度内の開園を目指す。

★ジブリパークは日時指定の予約制 (エリアごと)

| チケット料金 | 大人 | 子ども(4歳~小学生) |
|----------------|---------------------------|---------------------------|
| ジブリの大倉庫 | 平日 2,000円 土・日・休 2,500円 | 平日 1,000円 土・日・休 1,250円 |
| 青春の丘 | 1,000円 | 500円 |
| どんどこ森 | 1,000円 | 500円 |

※上記金額は税込みです。 ※3歳以下は入場無料です。 ※ジブリパーク指定の障害者手帳をお持ちの方と、同伴者1名までは各券種の半額料金になります。 ※別途、システム利用料(1枚につき110円)が必要になります。



2023年 次期統一地方選挙候補予定者 山口たけしさんを決定!

3期12年のご支援に深く感謝申し上げます。この度、連合愛知、全トヨタ労連、トヨタ労組は次期統一地方選挙(愛知県議会議員選挙)の候補予定者として山口たけしさんの推薦を決定しました。後継の山口たけしさんは、トヨタでものづくりにおける重要なポジションを経験し、労働組合の専従経験も長く、周囲から信頼・尊敬され、慕われている人です。



【山口たけし PROFILE】

- 1992年 京都大学経済学部経済学科卒業
- 1992年 トヨタ自動車(株)入社
- 2002年 トヨタ自動車労働組合 執行委員
- 2010年 トヨタ自動車労働組合 副執行委員長
- 2017年 全トヨタ労働組合連合会 事務局長



▶ ホームページを是非、一度ご覧ください。 <http://www.giin.biz/nishikubo/> 西久保ながし 検索



住所変更・ご意見等ございましたら、下記までご連絡下さい。また、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さい。

発行：西久保ながし事務所

〒444-2134 岡崎市大樹寺3-1-18
TEL 0564-25-0248 FAX 0564-25-4635